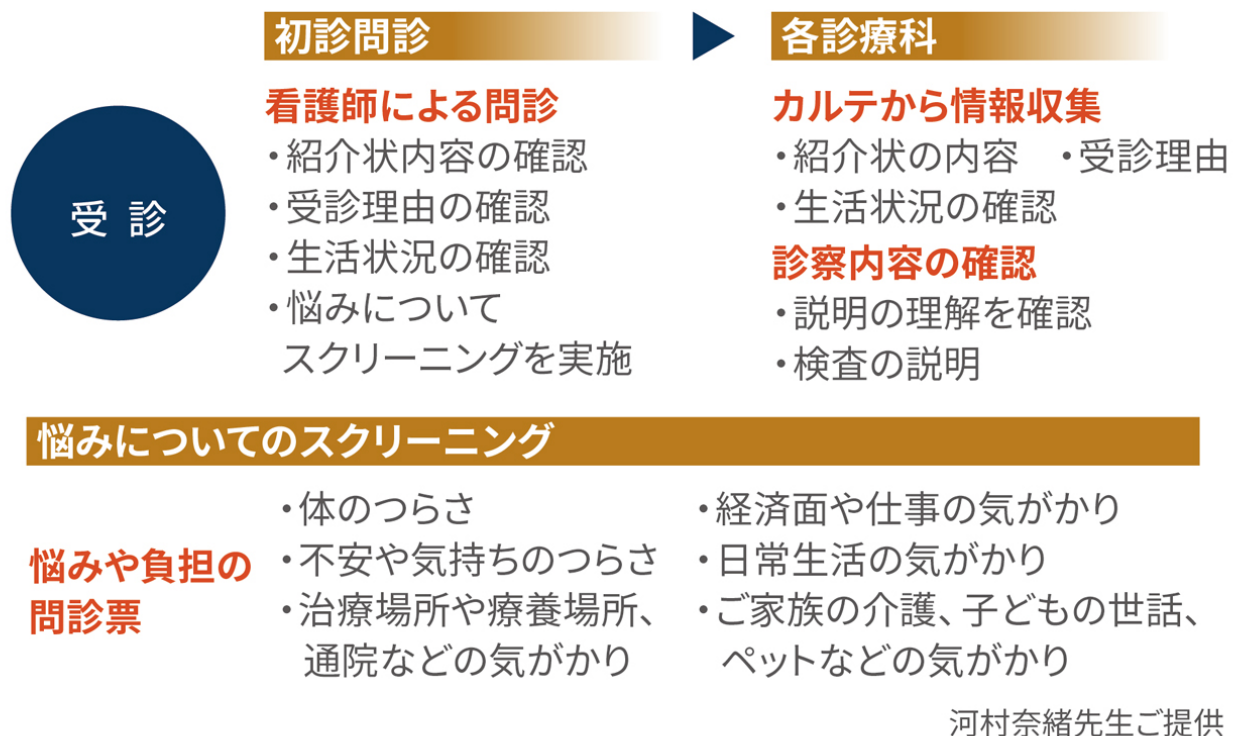


初診から治療開始までの看護師のかかわりと 悩みについてのスクリーニング

[illegible]

Image

図2 治療開始時および治療中の看護師のかかわり

治療開始時

診察前

- ・問題点を医師と相談
- ・診察に同席する
スタッフの調整

診察中

- ・医師の説明・
診察内容の確認
- ・診察時の患者の
反応を確認

診察後

- ・医師の説明・診察内容の振り返り
- ・患者家族の治療への意思決定支援
- ・悩みについてスクリーニングを実施

治療中

診察前

- ・バイタルサインや体重
治療ダイアリーから
異常があれば患者に
確認し、担当医へ報告

診察中

- ・医師の説明・診察内容の確認
- ・診察時の患者の反応を確認

診察後

- ・医師の説明・診察内容の振り返り
- ・他職種の介入が必要なときに依頼、調整する

河村奈緒先生ご提供

MET

MET

3

4

MET

Image

图3

各副作用の出現時期、病院へ相談するタイミングを説明する

- ・間質性肺炎
- ・日光過敏症
- ・腎機能障害
- ・体液貯留
- ・肝機能障害

内服方法について確認する

- ・内服し忘れたときの対応を説明する
- ・内服が正しくできていたか確認する

病院への連絡方法を確認する

- ・自分の治療について医療者に報告できるように指導する

河村奈緒先生ご提供

Image

图4

- 治療の適応
- 効果と予後（予後記載ありとなしのものがある）
- 治療スケジュール
- 副作用の出現時期
- 副作用症状と対処法

副作用の症状はそれぞれグレード別に記載し、以下のときは「**すぐに医療者へ報告するように**」と明記

- ▶ **【グレード1】**であっても症状が持続するとき
- ▶ **【グレード2】**が急に現れたり、症状が悪化するとき
- ▶ **【グレード3】**のとき

河村奈緒先生ご提供

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

[illegible]

図5 看護師が行う症状マネジメントのポイント

- **患者は症状をどのようにとらえているのか？**
 - ▶ 症状があっても、痛くも痒くもなければその症状を観察したり対処しようとはしない
- **患者は症状にどのように対処しようとしているのか？**
 - ▶ 患者なりの工夫や対処方法を確立していることがある
- **患者の症状への対処は医学的に正しいのか？**
 - ▶ 間違っているのであれば修正する必要がある
 - ▶ 正しいのであればうまく対処できていることを伝える

河村奈緒先生ご提供

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □

[illegible]

Source URL:

https://www.pro.novartis.com/jp-ja/solid_cancer/lc/disease_topics/teamapproach_nurses